

» 2023 08 «

歯っぴー通信

乳歯のケア

子どもの歯

子どもの歯は生後6~8か月頃から生え始め、すべての乳歯が生え揃うまで2~3年かかります。その後、6~12歳の間に乳歯は徐々に抜けて永久歯へと生え替わります。



01

乳歯の役割

乳歯はどんな役割を担っているか、ご存じでしょうか？
噛むことが第一の役割ですが、それだけではありません。
乳歯には主に4つの役割があります。

- ① 食べ物を噛む
- ② 発音を助ける
- ③ 顎の発育を助けて顔の形を整える
- ④ 永久歯が生えるときの目印になる

④の役割があるので、虫歯などで乳歯を抜いてしまった場合、永久歯は生える場所の目印を失って、これが歯並びを悪くする原因になることがあります。



02

乳歯の虫歯

乳歯は生え替わるからと、虫歯になっても放置していませんか？
実は乳歯は永久歯に比べて虫歯になりやすく、
また、おさんは歯の痛みを上手く伝えられないので、
気が付いた時にはかなり進行していることがあります。



放置してしまうと...

03

乳歯の虫歯を放置すると、

- 永久歯の発達を妨げる。
- 歯並びが悪くなる。
- 顎が十分に発達しない。
- 虫歯になりやすい口腔環境のままだと、ほかの歯まで虫歯になる。

といった悪影響を与える恐れがあります。

04

乳幼児期のケアが大切!

乳歯の状態が永久歯の発達を決めます。

そのため、乳歯もきちんとホームケアと治療、メンテナンスをすることが大切です。

TORITSUKASEI MINAMIGUCHI SHIKA



医療法人社団 千恵会
都立家政南口歯科
DENTAL CLINIC

☎03-5356-8088

東京都中野区若宮3丁目17-6 メゾンドグリシーヌ 1F